

九月定例会ではこんなことが決まりました

九月定例会では、二十一件の議案の審議を行い、これら全てが可決されました。主なものを紹介します。

平成二十二年津山市一般会計補正予算（第二次）の概要

依然として厳しい経済状況を踏まえて、国・県補助事業の確定や緊急性など、当初予算編成後における事情の変化等でやむを得ない経費を中心に編成された一般会計の補正予算額は、十六億八千六万七千円の増額でしたが、賛成多数で可決。その他の補正予算四件は全員一致で可決されました。

国保会計へ三億円の一一般会計法定外繰入が決定

国の「制度改正・医療費の増大」などの影響で、年々の赤字額を基金の取り崩しなどで国保会計をまかなっていましたが、平成二十一年度決算が赤字となり、国保料の大幅な値上げにつながるために、今回「一般会計からの法定外繰入」として三億円を計上し、国保会計健全化への一助とする補正予算が提案され可決されました。

最終日提案の津山市独自の「緊急経済・雇用対策」に関する平成二十二年津山市一般会計補正予算（第三次）の概要

津山市独自で「緊急経済・雇用対策事業」を実施するため、予算額三億円の一般会計補正予算（第三次）が急遽提案されました。市内の中小企業や零細事業者が受注できる地域振興や公共施設の整備、安全安心の実現に資する比較的小規模な事業等を中心に予算化し、早急な着手に努めることにより、地域経済の活性化、雇用の維持・拡大を図る目的です。補正後の一般会計予算額は四百二十六億七千四百三十一万七千円となっています。

9月議会に提案された議案の付託委員会と審査結果一覧表

議案第19号 平成22年度津山市一般会計補正予算（第2次）については、総務文教、厚生、産業、建設水道委員会の各常任委員会で審査し、結果については、総務文教委員会では賛成多数で原案可決、厚生、産業、建設水道委員会では全員一致で原案可決でした。

事件番号	件名	審査結果	摘要
総務文教委員会の付託案件と審査結果			
議案第33号	工事請負契約について	原案可決	
厚生委員会の付託案件と審査結果			
議案第20号	平成22年度津山市国民健康保険特別会計補正予算（第3次）	原案可決	
議案第21号	平成22年度津山市老人保健特別会計補正予算（第1次）	〃	
議案第22号	平成22年度津山市介護保険特別会計補正予算（第1次）	〃	
議案第24号	津山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	〃	
産業委員会の付託案件と審査結果			
議案第25号	津山郷土博物館条例の一部を改正する条例	原案可決	
議案第26号	津山洋学資料館設置条例の一部を改正する条例	〃	
議案第31号	指定管理者の指定について	〃	
建設水道委員会の付託案件と審査結果			
議案第23号	平成22年度津山市水道事業会計補正予算（第1次）	原案可決	
議案第27号	津山市都市公園条例の一部を改正する条例	〃	
議案第28号	グリーンヒルズ津山条例	〃	
議案第29号	ガラスハウス条例	〃	
議案第30号	特別用途地区内における建築物の制限に関する条例	〃	
議案第32号	津山市公共下水道津山浄化センターの汚泥処理設備設置工事委託に関する協定について	〃	
議案第34号	市道路線の認定について	〃	
議案第35号	市道路線の廃止について	〃	
議案第36号	市道路線の変更について	〃	

◆九月議会の日程◆

八月三十日（月）
開会、議案上程
九月六日（月）～十日（金）
一般質問、議案質疑、委員会付託
九月十三日（月）
各常任委員会
九月十五日（水）
各特別委員会
九月二十二日（水）
常任委員会委員長報告・採決、
決算議案上程
九月二十八日（火）
追加議案上程・採決、
決算議案質疑、決算議案委員会
付託、閉会

◆他市からの視察◆

七月十四日（水） 八人
愛知県瀬戸市
●つやま新産業創出機構について
七月十四日（水） 七人
愛知県新城市
●道の駅「久米の里」について
七月二十一日（水） 九人
愛媛県東温市
●つやま新産業創出機構について
七月二十六日（月） 十二人
兵庫県朝来市
●つやま新産業創出機構について
七月二十七日（火） 三人
大阪府泉佐野市
●学校教育について
七月二十九日（水） 三人
千葉県松戸市
●公営提案型協働事業について
八月三日（火） 一人
山口県下関市
●鶴山公園の運営について
八月八日（水） 八人
京都府南丹市
●津山市食育推進計画について
八月十九日（水） 十四人
愛媛県今治市
●つやま新産業創出機構について
八月二十四日（火） 一人
静岡県沼津市
●図書館行政について